



十津川村立十津川中学校 学校だより 6月

令和5年6月30日
文責 前木伸一

夢や目的を持つことの大切さ

本日で期末テストが終了しました。生徒の皆さん、テスト期間中はどんな取組ができましたか？ この期間、生徒昇降口には「学習方法」や「生徒同士の励まし」などが書かれた2つのホワイトボードが登場しました。それを見ながら意欲を高め学習に取り組んでくれたのではないかと思います。

先日の全校集会で「レンガ職人の話」を紹介しました。旅人が出会った3人のレンガ職人に、何をしているのか質問すると、1人目は辛そうな表情で「レンガを1つ1つ積んでいるんだ」、2人目は「生活のために壁をつくっているんだ」、3人目は目を輝かせ「歴史に残る偉大な大聖堂をつくっているんだ」と答えたというお話です。この話は、目的をどのように捉えるかで、意欲や張り合いが変わることを教えてくれています。学習も「やらなければしかたない」という消極的な姿勢と、「自分の明るく幸せな未来のため」という前向きな姿勢では、「過程」にも「結果」にも大きな違いが出ると思います。

学習だけでなく、部活動、行事や委員会活動など様々な活動においても、同じ事が言えると思います。夢や目的をしっかりと持ち、自分らしく生き生きと学習活動に取り組んでください。



努力で夢を買いな

自分の将来のために
がんばろう!!

明日から7月～部活動を頑張ろう～

1学期最後の月が明日から始まります。7月の授業は45分校時を多く設定しています。放課後の時間を少しでも多く取り、奈良県総合体育大会に向け、充実した活動をしてもらうためです。

3年前のこの時期、感染症拡大防止のため、その年の県総体を中止することが決まり、各顧問の先生方がミーティングで部員に伝えました。目標を失い落ち込む部員の姿が忘れられません。それでも部員は、大会が予定されていた7月後半まで部活動に取り組みました。その先輩方も今は高校3年生。高校の県総体や夏の高校野球に出場し、持てる力を存分に発揮してくれた（くれる）と思います。また、近畿や全国大会で活躍してくれる先輩方もいるのではないかと思います。

県総体に向け、皆さんの若いエネルギーを部活動に注ぎ、心と体と技術をたくましく成長させてください。



熱中症にはじゅうぶん
気をつけましょう

新十津川中学校生が 来校します

7/26（水）～28（金）にかけ、新十津川町児童生徒母村訪問交流研修事業が行われます。本校には27日（木）の午前中に、新十津川中1年生15名、2年生5名の計20名が来校します。これほど多くの新中生が来校するのは初めてではないでしょうか。レクレーションや給食を通し、本校1・2年生と交流を行う予定です。

1・2年生の皆さん、県総体で残念ながら参加できない人もいますが、積極的に参加し、新中生を歓迎し交流を楽しんでください。来年・再来年の修学旅行の交流が一層実りある物になると思います。